【様式例1　事業評価シート】

令和7年度　　指定管理者事業評価シート

自己評価実施日　令和 8年 5月 1日
一次評価実施日　令和 8年 6月19日
総合評価実施日　令和 8年 7月 9日

1. 施設概要

施 設 名	香南市香我美高齢者生活福祉センター				施設所管課		高齢者介護課	
指定管理者名	社会福祉法人香南市社会福祉協議会							
指 定 期 間	令和7年4月1日 ～ 令和12年3月31日				公募・非公募		非公募	
設 置 目 的	高齢者の介護支援機能・居住機能及び交流機能を総合的に提供し、高齢者福祉の増進を図る。							
業 務 内 容	・利用者の相談、助言及び緊急時の対応　・利用者が在宅福祉等のサービスを必要とする場合において利用手続きの援助等 ・利用者と地域住民との交流を図るための事業及び交流のための場の提供等　・高齢者に対するボランティア活動の奨励及び援助 ・センターの有効利用および利用料金、維持管理に関すること　・その他市長が必要と認めること							
施 設 内 容	高齢者居住施設（単身部屋8室、夫婦部屋2室） デイサービス事業所併設							
職 員 体 制	常勤職員	1	非常勤職員	-	契約社員	-	合計	1
	パート職員	-	アルバイト	-	その他	-		

2. 目標値と達成状況（指定管理者記入欄）

指　標	令和7年度（1年目）		令和8年度（2年目）		令和9年度（3年目）		令和10年度（4年目）		令和11年度（5年目）	
	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績
利用料金収入(円)	300,000	311,712	300,000	-	300,000	-	300,000	-	300,000	-
利用者数(人)	2	3	2	-	2	-	2	-	2	-
利用率(%)	-	30.0	-	-	-	-	-	-	-	-
目標値に対する達成状況について	入居者は市が指定するため、当会で目標設定はできない状況である。 現在の利用者を想定して次年度以降の利用者数を記入する。		-		-		-		-	

※目標指標は、各施設ごとに設定してください
※達成状況は、目標値に到達しなかった要因又は目標値を上回った要因等について具体的に記載してください。

3. 利用状況（指定管理者記入欄）

	令和7年度（1年目）	令和8年度（2年目）	令和9年度（3年目）	令和10年度（4年目）	令和11年度（5年目）
利用者数(人)	3	-	-	-	-
利用者数:前年度比(%)	-	-	-	-	-
開館日数(日)	365	-	-	-	-
利用状況についての評価	入居者は市が指定するため、当会で目標設定はできない状況である。	-	-	-	-

※利用率の算定方法 ： 利用率＝年間利用時間÷年間開館時間
　午前・午後などの区分でしか利用できない施設の場合 ： 利用率＝年間利用区分数÷年間利用可能区分数
※利用状況についての評価は、利用者数・利用率の推移、前年度との比較内容について具体的に記載してください。

4. 収支状況(指定管理者記入欄)

単位:円

		令和7年度(1年目)	令和8年度(2年目)	令和9年度(3年目)	令和10年度(4年目)	令和11年度(5年目)
収入	指定管理料	4,805,582	-	-	-	-
	利用料金収入	311,712	-	-	-	-
	自主事業収入	-	-	-	-	-
	その他の収入	2,689	-	-	-	-
	収入計	5,119,983	-	-	-	-
支出	人件費	2,562,975	-	-	-	-
	光熱水費	1,323,055	-	-	-	-
	保険料	63,769	-	-	-	-
	委託料	956,750	-	-	-	-
	修繕費	660	-	-	-	-
	事業費	212,774	-	-	-	-
	消費税及び地方消費税	-	-	-	-	-
	その他の公課費	-	-	-	-	-
	事業所税	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-
	支出計	5,119,983	-	-	-	-
差引収支(収入計－支出計)		-	-	-	-	-

5. 運営状況分析指標(指定管理者記入欄)

	令和7年度(1年目)	令和8年度(2年目)	令和9年度(3年目)	令和10年度(4年目)	令和11年度(5年目)
① 利用料金比率(%)	6.1	-	-	-	-
② 指定管理料比率(%)	93.9	-	-	-	-
③ 人件費比率(%)	50.1	-	-	-	-
④ 利用者1人当たりの管理コスト	6,845	-	-	-	-
⑤ 利用者1人当たりの市負担コスト	6,425	-	-	-	-
⑥ 外部委託費比率(%)	-	-	-	-	-

※【運営状況分析指標の考え方】

指　　標	指 標 の 説 明
① 利用料金比率	収入の総額に対して利用料金収入の占める割合を表す。
② 指定管理料比率	収入の総額に対して指定管理料の占める割合を表す。
③ 人件費比率	支出の総額に対して人件費の占める割合を表す。
④ 利用者1人当たりの管理コスト	支出の総額を延べ利用者数で割った金額を表す。
⑤ 利用者1人当たりの市負担コスト	指定管理料を延べ利用者数で割った金額を表す。
⑥ 外部委託費比率	支出の総額に対して外部委託費の占める割合を表す。

6. 利用者の満足度調査等(指定管理者記入欄)

		令和7年度(1年目)	令和8年度(2年目)	令和9年度(3年目)	令和10年度(4年目)	令和11年度(5年目)
調査の実施内容	① 調査方法	未実施	-	-	-	-
	② 調査期間	-	-	-	-	-
	③ 配 布 数	-	-	-	-	-
	④ 回 収 数	-	-	-	-	-
	⑤ 回 収 率	-	-	-	-	-
調査結果		困りごと等、都度声かけ確認している。 入居者は高齢でありアンケート記入等は困難であると思われる。今後、必要性あれば、方法等検討する。	-	-	-	-

7. 利用者からの苦情・意見及びそれらへの対応(指定管理者記入欄)

日付	苦情・意見等	対応状況
-	特になし	-

8. 評価シート(自己評価・一次評価・総合評価)

(1) 業務の履行状況の確認

	評価項目	確認内容	自己評価	一次評価	総合評価
			指定管理者	施設所管課	事業評価委員会
1	開館時間等	条例に基づき,開館時間・休館日は遵守されているか	3	3	3
2	法令等遵守	地方自治法,施設に係る条例その他関係法令等は遵守されているか	3	3	3
3	職員配置	適切な人員配置がされたか	3	3	3
4	職員研修	管理運営のために必要な研修等が適切に行われたか	3	3	3
5	使用許可業務	条例に基づき,適正な申請受付業務・使用許可業務が行われたか	3	3	3
6	施設の平等利用の確保	施設利用申請等に対する平等の確保策はとられているか	3	3	3
7	使用料	使用料の徴収・減免等の手続は適切に行われているか	3	3	3
8	保守点検業務・警備業務	保守点検業務・警備業務は適切に行われたか	3	3	3
9	清掃・維持管理業務	清掃,維持管理業務は適切に行われたか	3	3	3
10	廃棄物処理業務	廃棄物処理業務は適切に行われたか	3	3	3
11	修繕業務	修繕業務は適切に行われたか	3	3	3
12	事業の実施状況	条例,事業計画書等に基づき,事業を実施しているか	3	3	3
13	利用状況	利用者数・稼働率等は適切な水準か	3	3	3
14	利用促進の取組	利用者増加のための対策は適切に行われたか	3	3	3
15	施設賠償責任保険の加入	施設賠償責任保険に加入しているか	3	3	3
16	利用者の安全確保対策	事故時の対応体制(マニュアル作成,訓練等)が確立されているか	3	3	3
17	緊急時対応	緊急時・防災時の対応体制(マニュアル作成,訓練等)が確立されているか	3	3	3
18	個人情報保護に関すること	個人情報保護に関する対策は適切か	3	3	3
19	情報公開に関すること	情報公開に関する対応は適切か	3	3	3
20	備品購入・管理の状況	備品の購入手続・管理体制は適切に行われたか	3	3	3
	配点60点(20項目×3点)	**小計**	**60**	**60**	**60**

点数	各項目の評価基準
3	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされ,適正であると認められる。
2	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営に達しておらず,簡易な改善や一部目標の見直しを要する。
1	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がほとんどなされておらず,早急な改善や目標の見直しが必要である。
0	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営が全くなされておらず,抜本的な改善が必要である。

(2)サービスの質の確認

	評価項目	確認内容	自己評価	一次評価	総合評価
			指定管理者	施設所管課	事業評価委員会
1	利用者ニーズの把握	利用者ニーズを把握するとともに，利用者ニーズを事業の計画及び実施に反映できているか	5	3	3
2	接客態度・苦情要望等への対応	接客態度，苦情・要望等への対応等は適切か	5	3	3
3	施設内の案内表示	施設内の案内表示は見やすくなっているか	5	3	3
4	利用案内	施設情報・事業実施情報等は容易に入手できるようになっているかパンフレット・利用案内等は分かりやすくなっているか	1	3	3
5	維持管理業務	日常清掃業務や衛生管理は適切か	5	3	3
6	施設運営業務	実施された事業内容は適切に行われているか	5	3	3
7	事業の実施状況	事業は効果的に行われたか	5	3	3
8	自主事業の実施状況	施設目的に沿った自主事業が実施されたか	5	3	3
9	目標達成度	施設目的・課題に沿った目標を設定し，目標達成に向けた取組はなされたか	5	3	3
	配点45点（9項目×5点）	**小計**	**41**	**27**	**27**

点数	各項目の評価基準
5	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準以上の運営がなされ，非常に優れていると認められる。
4	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準以上の運営がなされ，優れていると認められる。
3	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされ，適正であると認められる。
2	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営に達しておらず，簡易な改善や一部目標の見直しを要する。
1	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がほとんどなされておらず，早急な改善や目標の見直しが必要である。
0	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営が全くなされておらず，抜本的な改善が必要である。

(3)サービス提供の継続性と安定性

	評価項目	確認内容	自己評価	一次評価	総合評価
			指定管理者	施設所管課	事業評価委員会
1	経費節減・効率的な運営	経費節減及び効率的な管理運営のための工夫が見られるか	3	3	3
2	事業収支	事業収支は妥当か	3	3	3
3	経営状況	指定管理者の経営状況は妥当か	3	3	3
4	人件費比率	支出に占める人件費の割合は妥当か	3	3	3
5	外部委託費比率	支出に占める外部委託費の割合は妥当か	3	3	3
	配点15点（5項目×3点）	**小計**	**15**	**15**	**15**

点数	各項目の評価基準
3	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされ，適正であると認められる。
2	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営に達しておらず，簡易な改善や一部目標の見直しを要する。
1	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がほとんどなされておらず，早急な改善や目標の見直しが必要である。
0	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営が全くなされておらず，抜本的な改善が必要である。

9. 自己評価・一次評価結果

（1）評価結果

評価分類	配点	自己評価（指定管理者）	配点に対する割合	一次評価（施設所管課）	配点に対する割合
(1) 業務の履行状況の確認	60	60 点	100 %	60 点	100 %
(2) サービスの質の確認	45	41 点	91 %	27 点	60 %
(3) サービス提供の継続性と安定性	15	15 点	100 %	15 点	100 %
合 計	120	116 点	97 %	102 点	85 %

（2）自己評価(指定管理者評価)の内容

年度	評価結果
7	入居者は市が指定するため、現在入居中の利用者に対し声かけ等必要な支援を継続している。施設を活用しての地域交流事業を年数回実施し、入居者も参加することで他者交流を図る等、施設を活かした事業に取り組んでいる。
8	-
9	-
10	-
11	-

（2）一次評価(施設所管課評価)の内容

年度	評価結果
7	管理・運営は適正に行われており、年間を通して高齢者生活福祉センター機能を活用して地域住民との交流事業を行う等、地域活性化に貢献する取り組みも実施している。今後も引き続き適切な管理・運営を行い、地域活性化に貢献する取り組みに努めてほしい。
8	-
9	-
10	-
11	-

10. 総合評価結果

（1） 評価結果

評価分類	配点	評価 （事業評価委員会）	配点に対する割合	評価
(1) 業務の履行状況の確認	60 点	60 点	100 %	A
(2) サービスの質の確認	45 点	27 点	60 %	
(3) サービス提供の継続性と安定性	15 点	15 点	100 %	
合 計	120 点	102 点	85 %	

評価基準

区分	S	A	B	C
評価基準	評価点数の合計値が配点合計点数の90%以上，かつ，全ての小項目で3点以上の評価であるもの	・評価点数の合計値が配点合計点数の80%以上90%未満 ・評価点数の合計値が配点合計点数の90%以上であるが、小項目で2点以下の評価があるもの	評価点数の合計値が配点合計点数の60%以上80%未満	評価点数の合計値が配点合計点数の60%未満
評価内容	・事業計画書・仕様書を上回る取組がなされ，非常に優れた実績をあげている。 ・適正に管理運営が行われており，それ以上の取組がなされ，優れた実績をあげている。	事業計画書・仕様書に沿って適正に管理運営が行われている。	概ね事業計画書・仕様書に沿って適正に管理運営が行われているが，管理運営の一部に改善を要する。	事業計画書・仕様書に沿った管理運営が行われていない事項があり，管理運営の大部分において改善を要する。

（2）総評

管理・運営は適正に行われており、年間を通して高齢者生活福祉センター機能を活用して地域住民との交流事業を行う等、地域活性化に貢献する取り組みも実施しています。今後もこの状況を維持していただきながら適切な管理運営を行ってください。

（3） 総合評価実績

年 度	評価結果	評価点数	
7	A	102	管理・運営は適正に行われており、年間を通して高齢者生活福祉センター機能を活用して地域住民との交流事業を行う等、地域活性化に貢献する取り組みも実施しています。今後もこの状況を維持していただきながら適切な管理運営を行ってください。
8	-	-	-
9	-	-	-
10	-	-	-
11	-	-	-

11. 指定管理業務における課題・改善事項及びそれらへの対応（指定管理者記入欄）

課題・改善事項	改善時期	改善に向けた対応
-	-	-